

科目名	インドネシア文学・文化概論Ⅱ						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照				
開講期	秋学期	開講学部等	外国語学部	配当年次	2 年次	単位数	2 単位
教員名	富永 泰代						

授業概要／Course outline

春学期の学びを基礎にして、カルティニの活動から具体的な事例を挙げ検討し、インドネシアの文学・文化についての理解を深めていきましょう。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））

moodle使用

・その他

講読とディスカッションを中心に授業を進めます。

授業内容・授業計画／Course description・plan

多民族国家インドネシアの文学・文化について、カルティニKartiniという一人の女性（インドネシア共和国国家独立英雄）を例に挙げ考察していきます。受講生の皆さんは資料を読み、講義内容をまとめ、発表、ディスカッションなど授業に積極的に参加することが求められます。「教員-学生間の対話」は毎回行い、「学習成果実感調査」は第14週目に実施予定。

1. 授業の概要説明

2. カルティニの生涯①：オランダ語・オランダ人との出会い—彼女の異文化遭遇からの学びを理解します。

3. カルティニの生涯②閉居：ジャワの慣習とジェンダーの問題を学ぶことができます。

4. カルティニの生涯③：カルティニの文筆活動を知ることができます。

5-8. 比較研究：カルティニとティルトアディスルヨ（インドネシア・ジャーナリズムの先駆者）

①ジャワのプリヤイで同世代の両者を、ジェンダーの側面から学びます

②ジャワの慣習を学習します。

③慣習的思考、慣習維持という言葉でまかり通る抑圧から、両者各々の解放プロセスを知ることができます

9. カルティニの政策提言①カルティニの「言語」についての考察を知ることができます。

10. カルティニの政策提言②カルティニが提案するオランダ人との文化交流と相互理解を学ぶことができます。

11. カルティニの政策提言③カルティニが意味する読書、そして文化について知ることができます。

12. 発表とディスカッション

13. 秋学期到達度アセスメント

14. 秋学期講義総括

★オンデマンド授業：秋学期中盤以降に一度、オンデマンド授業（90分）を行います。詳細は授業中に説明します。

事前・事後学修／Preparation and assignments

1. 事前学習：シラバスで予定されている授業内容を確認しておきます。また、インドネシアについて予備知識を得ておきます。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

2. 事前学習：カルティニについて予備知識を得ておきます。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

3. 事前学習：カルティニが生きた当時の世界について予備知識を得ておきます。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

4. 事前学習：カルティニにとって「読むこと・書くこと」は何を意味したのか、考察します。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

5. 事前学習：ティルトアディスルヨについて調べます。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

6. 事前学習：カルティニとティルトアディスルヨの類似点をノートに書き出します。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

7. 事前学習：カルティニとティルトアディスルヨの違いをノートに書き出します。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

8. 事前学習：同年配のカルティニ、ティルトアディスルヨそして自分自身との相違点を自問します。

事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。

9. 事前学習：講義公開資料を通読します。
事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。
10. 事前学習：「覚書：ジャワ人に教育を」を解読します。
事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。
11. 事前学習：「覚書：ジャワ人に教育を」を解読します
事後学習：配布された資料をよく読み、授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。
12. 事前学習：ディスカッションに備えます。
事後学習：授業内容をまとめたノートを見直し不明点が無いか確認します。
13. 事前学習：到達度アセスメントに備えます。
事後学習：講義公開資料、授業内容をまとめたノートを見直し確認します。
14. 事前学習：今まで配布した資料全てに目を通し、フィードバックを行います。
事後学習：これまでの授業内容について理解を定着させます。
- ★オンデマンド授業事前学習：全ての講義公開資料を熟読します。
事後学習：課題について調べます。
- ※事前学習は各授業2時間、事後学習も各授業2時間必要です。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学習を行います。

授業の到達目標／Expected outcome

インドネシアの文化を、日本の文化との比較も踏まえて柔軟に理解しようとする積極性を持ち、変容と伝播という二つの視点から、具体的な事例を基に、考察できるようになること。
そこから派生的に考えられる様々な事柄について、自分なりに課題、問題点を明らかにし、資料にあたり、分析・考察し、自らの考えをまとめられるようになること。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- | | |
|------|-----------------|
| ・思考力 | 専門知識・専門技能 |
| | 【外国語学部 アジア言語学科】 |
| | ・異文化理解 |
| | ・世界情勢と学習言語圏の理解 |

履修上の注意／Special notes, cautions

日本語のみならず、インドネシア語、または英語で書かれた文献を参照します。
また、履修に当たり、何より大切なことは、授業に出席するだけでなく、積極的に授業に参加することです。
さらに、同じ授業に参加している人に迷惑をかけることになる言動または行為、授業という時と場にふさわしくない言動または行為をしないことも言うまでもありません。
具体的な注意事項は、授業の中で必要に応じて説明していきます。

評価方法／Evaluation

秋学期期末課題50%
平常点（授業への貢献、翻訳発表、課題発表、提出物）50%

教 材／Text and materials

必要に応じてプリント、資料を配布します。

【参考図書】

- ・日本語文献
- 池端雪浦（編）、1999、『東南アジア史Ⅱ 島嶼部』（世界各国史6）山川出版社。
- 永積昭、1980、『インドネシア民族意識の形成』東京大学出版会。
- 富永泰代、2019、『小さな学校—カルティニによるオランダ語書簡集研究』京都大学学術出版会。
- _____, 2023, 「インドネシア女性解放の先駆け：カルティニの見た「光」と「闇」」『アジア人物史第10巻』集英社
- ・インドネシア語文献
- Soeroto, S., 2001, "Kartini: Sebuah Biografi", Jakarta: Penerbit Djambatan.
- ・英語文献
- Multatuli, 1987, "Max Havelaar or the Coffee Auction of a Dutch Trading Company," translated by R. Edwards, London, Penguin Books.

質問や相談の方法／Instructor contact

教室で授業の前後に、学習全般の質問、相談等に対応します。